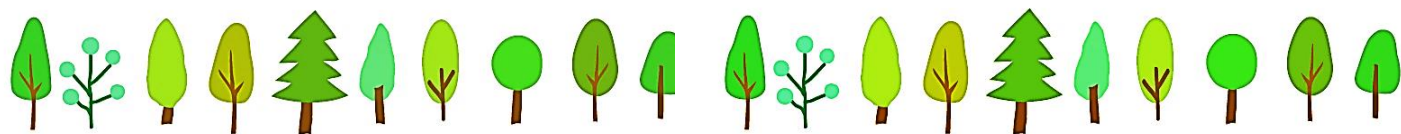




かつしか

葛飾区男女平等推進センター

ワーク・ライフ・バランス読本



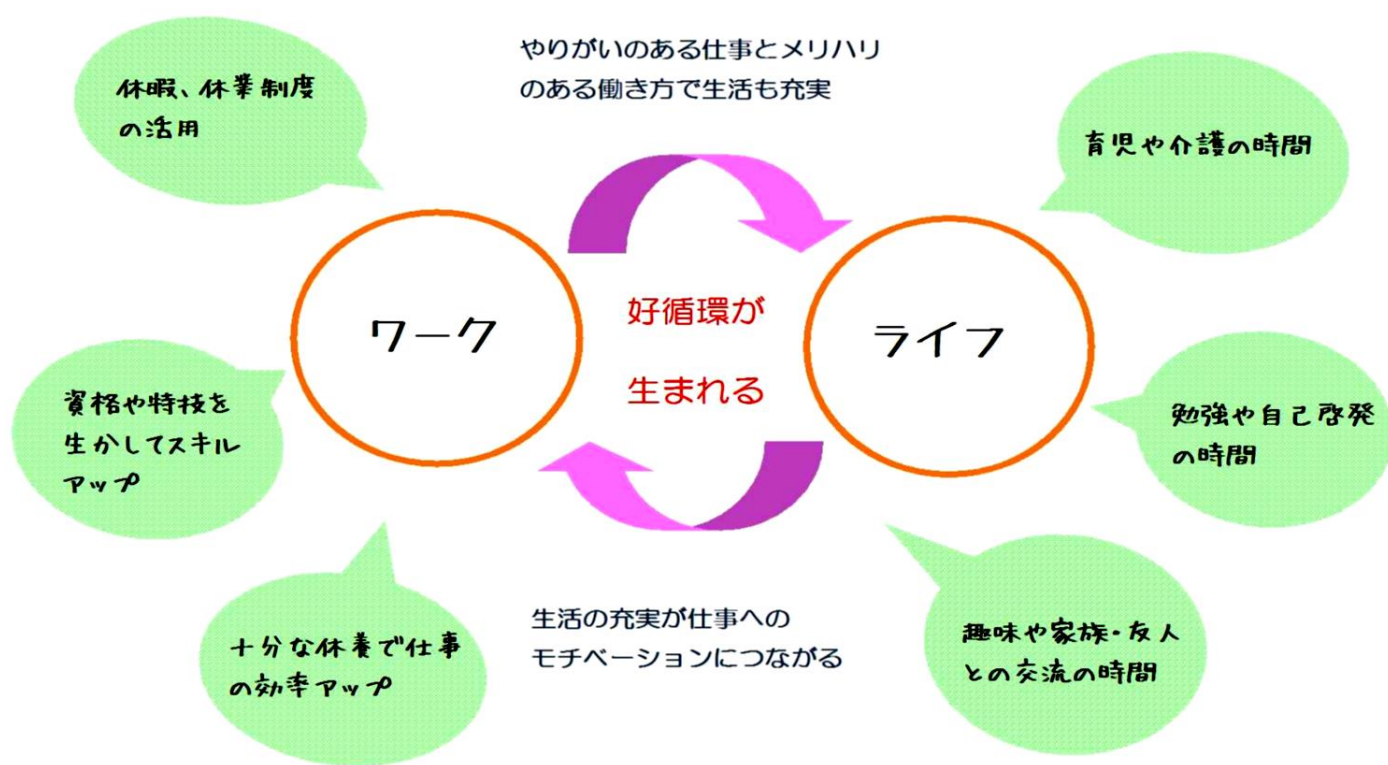
ワーク・ライフ・バランスとは、だれもがその希望に応じて、「仕事」と「仕事以外の生活(子育て・介護・地域活動等)」との調和をとることができ、どちらも充実している状態をいいます。

多様な働き方・生き方が
選択できる社会

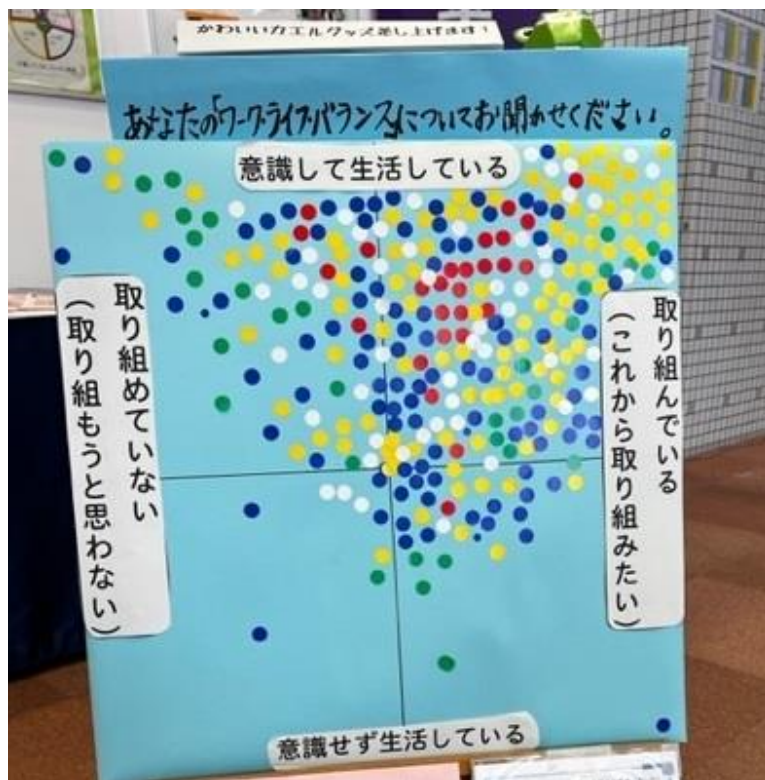
健康で豊かな生活のための
時間が確保できる社会



ワーク・ライフ・バランスが実現した社会とは



ワーク・ライフ・バランスについて 葛飾区民のみなさんに聞いてみました！



左のボードは令和4年産業フェアの会場
で男女平等推進センターが行ったア
ンケートの結果です。
これを見ても、多くの方がワーク・ラ
イフ・バランスを知っており、ワー
ク・ライフ・バランスを意識して、そ
の実現に取り組んでいる、取り組みた
いと考えていることがわかります。



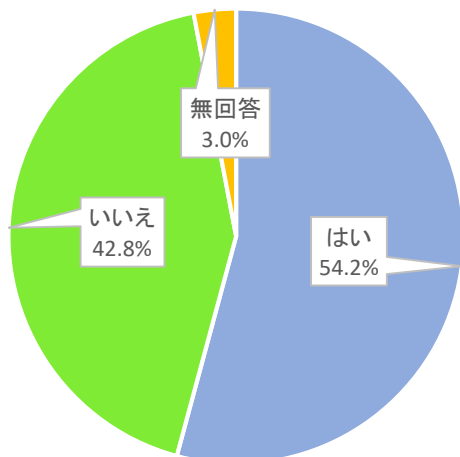
あなたは、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の実現に 取り組んでいますか？

葛飾区で毎年調査しているこの質問に対して、「取り組んでいる(はい)」の回答が増加して
います。(葛飾区政策・施策マーケティング調査より)

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
はい	46.6	49.9	46.8	53.8	54.2
いいえ	49.1	46.3	47.6	42.7	42.8
無回答	4.3	3.8	5.6	3.5	3.0

(令和5年度 葛飾区政策・施策マーケティング調査より)

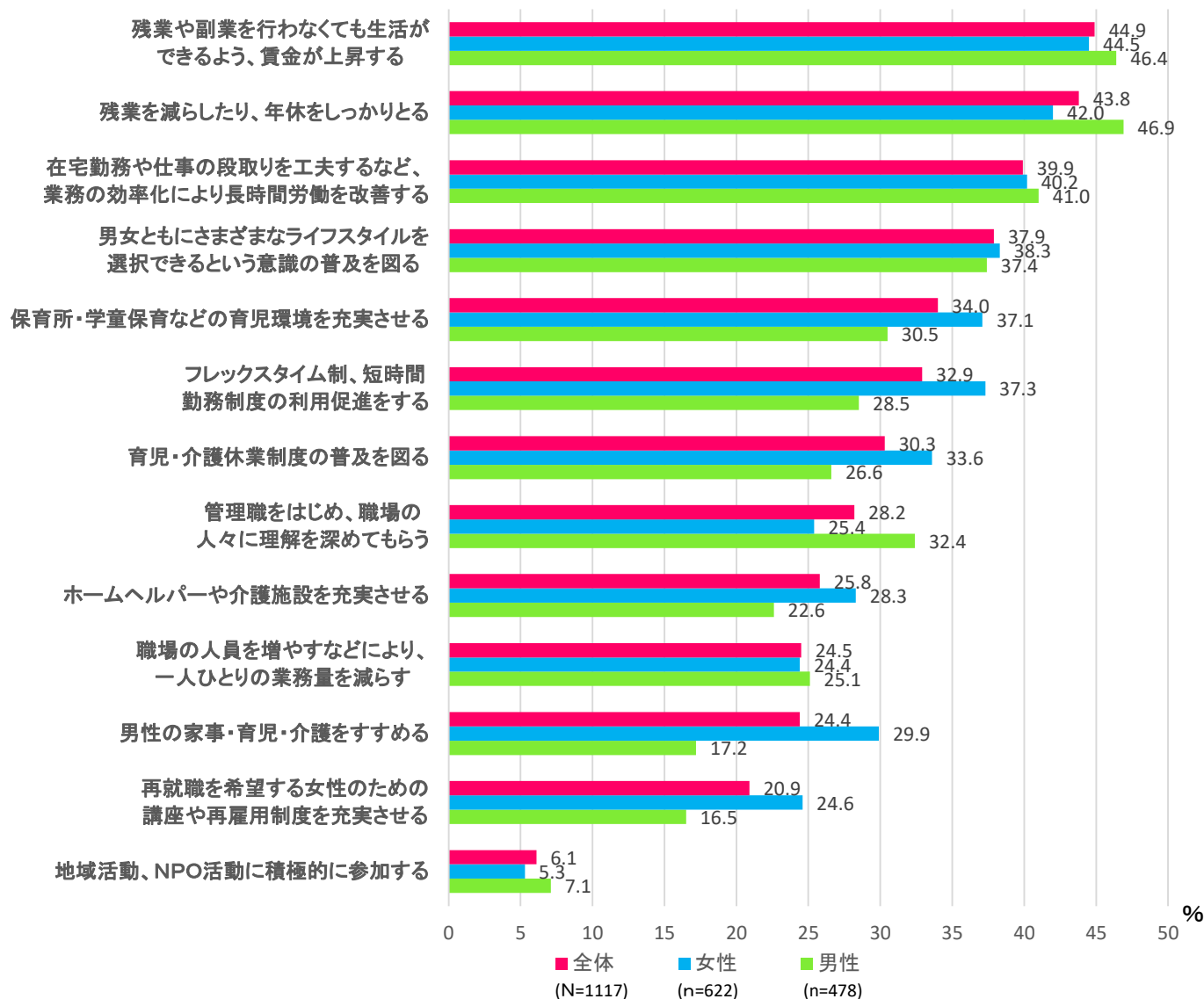
令和4年 調査結果



令和4年に実施された調査では「取り組んでいる(はい)」の回答
率は54.2%、「取り組んでいない(いいえ)」の回答率は42.8%
となっています。この5年間で取り組んでいる人の割合が過半数を
超えました。

コロナ禍対応で急速に広まった在宅勤務・テレワークなどで新しい
ワークスタイルが広まり、働き方の意識が変化したことでワーク・
ライフ・バランスへの取り組みが進んでいると考えられます。

ではワーク・ライフ・バランスを実現するためには 何が必要なのでしょう？



※その他、無回答を除いて表示しています。

葛飾区男女平等に関する意識と実態調査報告書(令和2年)より

「ワーク・ライフ・バランスを実現するためには、あなたはどのようなことが必要だと思いますか？」という質問に対して「残業や副業を行わなくても生活ができるよう、賃金が上昇する（44.9%）」が最も多く、「残業を減らしたり、年休をしっかりとる」、「在宅勤務や仕事の段取りを工夫するなど、業務の効率化により長時間労働を改善する」が続き、働き方の改善が必要だと考える人が多数を占めています。

女性が男性より多く必要と考えているのは「保育所・学童保育などの育児環境を充実させる」、「フレックスタイム制、短時間勤務制度の利用促進をする」、「育児・介護休業制度の普及を図る」、「男性の家事・育児・介護をすすめる」、「再就職を希望する女性のための講座や再雇用制度を充実させる」など、制度や意識の普及・充実となっています。

男女平等推進センターでは、ワーク・ライフ・バランスへの理解と普及を図るため、講座・講演会等を実施するほか、情報誌を発行しています。下記QRコードからご覧になれます。



男女平等推進センター
事業案内



男女平等推進センターで
現在募集中・開催中の講座



男女平等推進センターで
これまで開催した講座・講演会

ワーク・ライフ・バランスを実現するためのおすすめの本

男女平等推進センター図書資料室および区内図書館で借りることができます。



阿古真理著/亜紀書房/2022年

時代が変わっても、家事はラクになっていない！明治から令和まで、家事と仕事の両立を目指してきた女性たちの歴史、それぞれの時代の暮らしと流行を豊富な資料で解き明かし、家事に対する人々の意識の変遷を読みときます。



高橋美恵子著/慶應義塾大学出版会/2021年
日本が目指すべき稼得・ケア共同型社会のあり方とは？スウェーデン・ドイツ・オランダの子育て世代にインタビュー調査し、男女が共に家族と仕事を両立するための政策と課題を提示します。



内藤眞弓著/東洋経済新報社/2021年

歯を食いしばってがんばる必要なし！共働き夫婦が笑顔で支え合えるように、家計管理や家事、育児、ご近所づき合いなどのお悩み解決方法をわかりやすく紹介します。



熊野英一著/小学館/2018年

アドラー心理学をベースにしたコミュニケーション術によって人間関係を改善し、仕事の効率を上げ、残業を減らすことを目指す書。子育てにも応用できるので、仕事も家庭も充実させられます。